

令和7年度  
事業計画書

公益財団法人 山口県学校給食会



## 目 次

### 令和 7 年 度 事 業 計 画

|                               |       |     |
|-------------------------------|-------|-----|
| 事業目的・役職員等構成・学校給食会の事業          | ----- | 2   |
| 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業          | ----- | 3   |
| 2 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業    | ----- | 5   |
| 3 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業      | ----- | 7   |
| 4 設備投資について                    | ----- | 9   |
| 5 車両関係の修理について                 | ----- | 9   |
| 6 施設の修繕について                   | ----- | 9   |
| 7 職員研修等の実施について                | ----- | 1 0 |
| 8 資産取得資金の積立終了と公益充実資金の積立開始について | ----- | 1 0 |
| 9 令和 7 年度 行事予定                | ----- | 1 1 |

## 令和7年度事業計画

### 《 事業目的 》

本会は、学校給食法その他の法令に基づき、学校教育活動の一環として行われる学校給食の円滑な実施及びその充実発展並びに学校給食における食育の推進を積極的に支援し、もって広く児童生徒の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、この目的に沿って、公益財団法人としての役割を果たしていくこととする。

学校給食用物資の安定供給においては、基本物資である精米とパンについて、令和6年産米の価格高騰や長年給食パンの供給を支えてきた企業の倒産という不測の事態に見舞われたものの、その影響等々を極力抑え、安定価格の維持と安定供給の確保に注力していく。

また、基本物資、一般物資ともに、令和7年度も学校給食における地産地消に対応するため、地場産食材の開発を含めた販売の促進に積極的に取り組むとともに、食中毒・アレルギー対策、異物混入の防止等給食の安心・安全対策を着実に進めていく。

さらに、これらの取組を実現していくため、一層の営業努力や経費削減に努めるなど、本会の財務体質を強化し、収益構造の健全化を図りながら、将来にわたって継続的に学校給食の充実発展や食育推進の支援に寄与できる体制を構築していくことを目指す。

令和7年度の児童・生徒数は約2.7%の減少が見込まれる中、エネルギー価格の高騰や物資の値上げ等、当会を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が予想されるが、本会に課せられた社会的使命を職員一同心に刻み、日々業務に邁進していくこととする。

#### I 役員・評議員・職員等の数（令和7年4月1日現在）

理 事            7名（理事長1 常務理事1 理事5）

監 事            2名

評議員          9名

職 員          10名（男 8 女 2） 再採用職員 2名（男 2）

臨時職員      15名（男13 女 2）

パート職員    3名（男 1 女 2）

#### II 学校給食会の事業

○学校給食用物資の安定供給に関する事業

○学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業

○学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

○その他（災害救助の支援物資の供給）

## 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

### (1) 種類別学校数・対象者数（児童・生徒・教職員）

| 完全給食<br>種 別 |    | 令和 7 年度（推計） |         | 令和 6 年度 |         | 増 減 |        |
|-------------|----|-------------|---------|---------|---------|-----|--------|
|             |    | 校数          | 人数      | 校数      | 人数      | 校数  | 人数     |
| 小学校         | 公立 | 266         | 63,643  | 269     | 65,377  | △3  | △1,734 |
|             | 国立 | 2           | 818     | 2       | 840     | 0   | △22    |
|             | 計  | 268         | 64,461  | 271     | 66,217  | △3  | △1,756 |
| 中学校         | 公立 | 139         | 33,855  | 139     | 34,777  | 0   | △922   |
|             | 国立 | 1           | 226     | 1       | 232     | 0   | △6     |
|             | 計  | 140         | 34,081  | 140     | 35,009  | 0   | △928   |
| 特別支援学校（国立含） |    | 13          | 2,660   | 13      | 2,733   | 0   | △73    |
| 合 計         |    | 421         | 101,202 | 424     | 103,959 | △3  | △2,757 |

※ 令和 6 年度数値は、山口教育庁令和 6 年 5 月 1 日現在「教育委員会・学校一覧（教育調査資料第 215 集）」より算出。令和 7 年度推計値は、県統計分析課「令和 6 年市町年齢別推計人口（各歳）」（令和 6 年 10 月 1 日現在）を参考にして予測。校数は休校・分校を除く。

### (2) 物資取扱計画（数量・金額） ※税別、（ ）内は令和 6 年度の仮決算推計値

| 品名               | 取扱数量                         | 売上高<br>(単位：千円)           |
|------------------|------------------------------|--------------------------|
| パン               | 4,936,000 食<br>(5,160,000 食) | 308,991<br>(291,600)     |
| 委託炊飯（米飯）         | 325,754 kg<br>(334,710kg)    | 334,620<br>(267,270)     |
| 自校炊飯（精米・アルファ化米等） | 621,794 kg<br>(638,237kg)    | 332,780<br>(219,650)     |
| 計                |                              | 976,391<br>(778,520)     |
| 一般食品             |                              | 341,000<br>(342,000)     |
| 冷凍食品             |                              | 674,000<br>(675,000)     |
| 非食品              |                              | 3,200<br>(3,000)         |
| 計                |                              | 1,018,200<br>(1,020,000) |
| 合 計              |                              | 1,994,591<br>(1,798,520) |

\* 令和 7 年度は、児童・生徒数の減少に伴い食数は減るものの、精米等の値上がりにより基本物資は売上増が見込まれる。

### （３）良質で多様な物資の調達

基本物資のパン用小麦粉、精米（委託炊飯、自校炊飯用）のほか一般物資として、規格、味覚風味、アレルギー対応など本会の基準を満たした約 1,600 品目を取り扱っている。

一般物資については、行政職員や栄養教諭等で構成する物資選定委員会を開催し、本会が推奨する優良な物資を選定し、利用を呼びかけていく。

学校給食現場における、地産地消の推進による地場産物への希望が多いことから、引き続き山口県の地場産物を使用した新商品の開発や、情報提供に積極的に取り組むこととするが、製造業者の指導監督には十分注意を払うこととする。

また、学校給食を通じた食育推進の一環として、鯨肉の販売を通して鯨食習慣の継承にも寄与していく。

### （４）安定価格の維持と安定的な供給

取扱物資の価格は、年度当初に公開し、年間を通じて公表価格以下に抑制し、給食内容の維持、保護者の負担軽減を図っている。

令和 7 年度は、販売製造業者と協議を重ねている中、6 年度と比べ値上げ品目数は減少しているが、全体品目の半数近くが値上げとなっている。今後も原材料の高騰や、人件費、物流費等の上昇による厳しい状況が続くと予想されるが、良質で安全・安心な給食物資の確保に努める。

これまで、県下主要都市の一部を請け負っていた松月堂製パンが倒産したことにより、基本物資の供給に支障を来している。今後、基本物資の安定供給が出来なくなる前に、安定的に基本物資を提供する体制の構築が必要である。

### （５）配送体制の確立

現在、3 トン積み冷凍冷蔵トラック 1 台、2 トン積み冷凍冷蔵トラック 9 台、350kg 積み冷凍冷蔵軽トラック 1 台を配置し、山間部や離島を含めた県下全域に、1 年を通じて遅配や欠配をすることのない配送体制を敷いている。

令和 5 年度は 2 トン積みトラック 1 台を更新、令和 6 年度は 2 トン積みトラック 1 台を 3 トン積みで更新した。

7 年度はすでに 2 トン積みトラック 1 台の修理費が高額となり廃車にせざるを得ない状況であるため、同等程度の車両更新を予定しており、フルメンテナンスリースによる経費節減と配送効率の向上による配送体制の確立を目指す。

### （６）物資の保管

調達の物資は、本会が保有する常温倉庫（846 m<sup>2</sup>）及び冷凍冷蔵倉庫（約 752 m<sup>2</sup>）で安全・安心の確保と衛生管理に努め適正に保管する。また、一括購入した季節品食材等については、民間倉庫に保管を委託する。

## 2 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業

- (1) 主催・共催（県教育委員会及び関係諸団体）で、学校給食関係者や保護者、児童・生徒を対象に各種の講演会・研修会を通じて食育推進のための支援事業を実施する。

① 学校給食用物資選定委員会

本会が取り扱う、より良質な物資の選定並びに県内産農畜水産物による食品開発等について審議するため、学校給食関係者で構成する物資選定委員会を開催する。

② 山口県学校給食・栄養教諭等研究協議大会（旧：山口県学校給食研究協議大会）

今年度より、県と本会が主催する「山口県学校給食研究協議大会」と山口県学校栄養士会が主催する「山口県栄養教諭・学校栄養職員夏期研修会」が業務の集約化を図るため統合されることとなった。

学校給食の意義と役割に関する認識を深めるとともに食育の推進等の一層の充実・向上を図るため、衛生、食育に関する講演、栄養教諭・学校栄養職員等による事例研究発表を行う。また、学校給食の優良学校及び学校給食功労者の表彰等、現場士気の向上を図る行事も併せて実施する。

開催期日 令和7年7月31日

会場 山口県庁職員ホールまたは山口県総合保健会館

主催 山口県教育委員会、山口県学校栄養士会、（公財）山口県学校給食会

③ 親子食育実践教室

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、令和2年度から中止としていたが、令和6年度より再開した。パン給食が減少している中、学校給食に県産小麦、米粉を使用したコッペパンを提供していることから、学校給食への理解と地産地消・食に興味関心を持ってもらうため、令和6年度同様、山口県パン工業協同組合協力のもと、普段食べているコッペパンがどのように作られているのかを学ぶ「学校給食用コッペパン作り教室」を開催する。

開催期日 令和7年8月6日

会場 （公財）山口県学校給食会

主催 （公財）山口県学校給食会

④ 学校給食料理コンクール

夏休み期間に合わせ、山口県内の小中学校児童・生徒の工夫に満ちた給食メニューを募集し、コンクールを実施する。また、入賞作品についてレシピ集を作成し、学校等に配布

するとともに、ホームページ等で紹介する。

募集時期 令和7年7月～9月

審査 令和7年11月～12月

主催 (公財) 山口県学校給食会

## (2) 助成事業の実施

学校給食関係者の、学校給食の充実発展と食育の推進に関する活動の活性化や資質の向上に寄与することを目的に、以下の事業を実施する。

### ① 特定団体への助成

学校給食において重要な役割を持つ山口県学校栄養士会、山口県パン工業協同組合が実施する学校給食の充実発展、食育の推進に関する講演会、研修会などに助成金を支出し、活発な事業展開の支援を行う。

### ② 公募型の助成

学校給食に関わる者・団体等が児童生徒やその保護者を対象に学校給食の充実発展、食育推進に関する事業を実施する場合に、その事業費の一部を助成するとともに、学校給食関係者が、学校給食に関わる県外で開催される講演会、研修会等に参加する場合に、その旅費の半額を助成する。

### ③ 一般物資助成

学校給食関係者が、学校給食の充実発展、食育推進に関する事業を実施する場合に、必要な本会取扱いの食材を無償提供する。

## (3) 施設の使用及び食育教材等の無償貸出事業

学校及び学校給食に係わる団体等に対し、当法人が保有する施設の使用及び食育教材(指導用年代別給食・郷土料理モデルレプリカ、ビデオ・DVD(教材用、衛生管理)、各種オードブル皿、紙芝居等)の無償貸付を実施する。

施設の利用にあたり、栄養士、児童・生徒等の来館も多いことから救命措置が必要になった場合に備え、令和6年度より設置したAEDのリースを継続する。



(4) 山口県産品を使用した新商品の開発・情報発信（物資選定委員会専門部会）

山口県産の食材を使用した新商品の開発を行うため、学校栄養士会、本会、製造メーカーとの連携により、本会のオリジナル商品開発に取り組むとともに、これまで作成してきた県産品をホームページに掲載し、広く情報発信する。

### 3 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

(1) 物資の適正管理

① 一般物資の検査

細菌感染を防ぎ安全安心な物資を提供するため肉や魚などのうち、年間を通して使用頻度の高い国産牛のスライスなど30品目について、毎年学期毎に1回の年3回、細菌検査（大腸菌、ブドウ球菌、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクター）を実施し、それ以外の使用頻度の高い20品目については各メーカーに対し、自主検査、公的検査による細菌検査表を徴求する。

また、冷凍野菜20品目についても、300成分の残留農薬検査を年1回実施。検査については（公財）山口県予防保健協会に委託、より安全・安心な物資を提供する。

② 基本物資の検査・検定

基本物資の精米・玄米については、品質の確認（検定）を（一財）日本穀物検定協会に委託して実施する。また、玄米については、19地域米及び山口県産統一米の残留農薬・カドミウム検査を新米収穫時に一括して実施する。

③ 学校給食用パンの品質審査

学校給食用パンの品質向上のため、行政、山口県学校栄養士会、PTA等の代表者並びに専門家により、品質の審査を行う。また、審査の結果はパン加工委託業者、市町教育委員会、パン供給実施学校へ通知し併せて専門家による加工委託業者へ指導・助言を行い、品質向上を図る。

④ 本会オリジナル商品の産地確認・製造工場への巡検

令和元年8月本会がオリジナル商品の製造を委託している業者による産地偽装事案が発生したため、その再発防止策の一環として、引き続き本会オリジナル商品の製造を委託している6業者すべての工場へ出向き、衛生管理、製造工程、産地等の調査確認を行う。

(2) 学校給食用冷凍・冷凍冷蔵保管庫の無償貸付事業

令和3年度からは新規貸し付けは行わず、これまで貸し付けを行った保管庫の廃棄処分等に係る事務のみ行っている。

(3) 学校給食施設等における衛生管理の支援

① 学校給食衛生管理指導者講習会の実施

各市町において衛生管理の指導的立場にある市町教育委員会、県立の学校給食関係者、栄養教諭・学校栄養職員等を対象として食中毒防止対策等の必要な知識及び実務的な対策方法を習得させ、衛生管理に関する指導力の向上を図る。

開催期日 令和7年5月29日

会場 (公財) 山口県学校給食会

主催 山口県教育委員会、(公財) 山口県学校給食会

② 衛生検査器具の無償貸付事業

児童生徒に対し効果的な手洗いを指導するため、手洗いチェッカーやＡＴＰ（拭き取り検査器具）・ふらん器などの貸出し及び試薬の無償提供を行う。

③ 指定委託工場の巡回調査実施

専門業者により、パンの製造や炊飯を委託している工場（8施設・10工場）に対し、巡回衛生調査と衛生講習会を上半期・下半期毎に実施し、異物混入防止を含め加工委託工場の衛生管理が徹底するよう指導する。

また、重大な異物混入など給食事故を起こした加工委託工場に対し、必要に応じて専門業者による立入調査を実施する。

④ 加工委託工場ＡＴＰ拭き取り検査について

加工委託工場の衛生管理取組体制強化を目的に調理器具の洗浄不足、雑菌の繁殖などの防止のため月1回拭き取り検査を実施する。

⑤ 職員の検便の実施

毎月2回実施する。（10月～3月：ノロウイルス検査1回）

## 4 設備投資について

### (1) 基幹業務システムの改修について

導入から5年を過ぎており、7年度はサーバー保守終了と現在基幹システムを動かしているOS基本ソフトのwindows10のサポートが終了するため、サーバーおよび基幹システム業務に係るパソコン類の機器更新とwindows11に対応したソフト改修の必要に迫られている。当会の物流管理は基幹業務システムの正常稼働を前提に、人員構成、作業手順が組み込まれており、基幹システムの維持は必須条件であることより、改修を行う。

資金的には、一時的には手元資金は減少するが、システム関連の減価償却費が年間10百万円程度から8百万円程度に圧縮できることより、年間経常収支は約2百万円の改善が見込まれる。

### (2) 車両の入替について

本会の主な配送は、3トン積み冷凍冷蔵トラック1台、2トン積み冷凍冷蔵トラック9台により運営している。配送臨時職員8名と正職員1名により9台を常時使用し、残りの1台は荷物の多い時に物資班が追加使用する等予備的使用となっている。令和6年度に導入した3トン積み車両は、センター配送の効率化とパン等嵩張る商品の配送に、効果を発揮しているが単独校配送においては、車体が大きいため従来の受け渡し場所まで入れない学校もある。そのため、現在使えない状況となっている2トン積みトラック1台について、2トン積みで新車に更新予定。なお、調達方法については、昨年度導入車両と同様フルメンテナンスリース方式とし、通常の車両管理費用の平準化と将来の故障対応時の資金負担軽減を図る。

## 5 車両関係の修理について

上記車両入替計画どおりに対応した後も、2トン積み冷凍冷蔵トラック7台、350kg積み冷凍冷蔵軽自動車1台及び乗用車4台のメンテナンスの必要がある。30万キロ以上走行している車両や登録後10年以上経過している車両もあることより、ある程度の故障は見越す必要があるため、1台平均の修理費を15万円とし、合計1,800千円を計上する。

## 6 施設の修繕について

### (1) 冷凍冷蔵倉庫改修

冷凍・冷蔵倉庫建替積立資金残高は現在約60百万円につき、建替えの資金としては不十分であるため、現有建物を今後10年程度継続使用すると想定し、鉄骨部分の錆対策、外壁塗り替え、倉庫内断熱不良部分の補修を中心に行い、業務の継続性を維持する。

(2) 火災報知器取替、消火栓ホース取替及び誘導灯 LED ランプ取替

消防署の指摘事項に対応した一部設備の取替。消防設備を消防法に適合した状態を維持するため。

(3) 施設設備の修繕について

本会施設・設備の大半が建設当時のもので耐用年数を超えており、老朽化が進んでいることから、(2)以外について前年度実績見込み額程度の修繕費を置くこととする。

## 7 職員研修等の実施について

全給連主催等の研修会（職員研修、衛生管理研修、物資実務研修）を活用し、本会職員のレベルアップを図る。

概ね33才以下の職員は、運転免許の種類が総重量5トン未満の制限があり、本会所有の2トン積み冷凍冷蔵トラック（総重量5.2トン程度）の運転ができないため、配送応援に支障を来している。対象者として、物資班の2名について助成金制度を活用して、中型免許の取得を行う。

## 8 資産取得資金の積立終了と公益充実資金の積立開始について

2015年度から2024年度にかけて行われた「冷凍・冷蔵倉庫建替積立資金」計画は150百万円の資金積上げを予定していたが、期間中の5年間は、財務余力がないため積立をしておらず現在約60百万円の残高となっている。本残高では冷凍・冷蔵倉庫の建替えの資金としては不十分であるが、建物の維持管理は必要であるため、令和7年度には同資金の一部を使って改修工事を行い、残り資金は将来の冷凍・冷蔵倉庫建替え資金の一部としてプールすることとする。

また、令和7年度からは公益法人制度の改正により、「公益充実資金」として複数目的の資金を積立・管理できることとなる予定のため、倉庫・事務所等建替え及び改修資金として新たに積立を始めることとする【10年後積立目標額（上限額）500百万円、年間50百万円（目標額）】。

## 9 令和7年度 行事予定

### (1) 役員会・評議員会の開催

|                                              |          |    |
|----------------------------------------------|----------|----|
| ①令和7年度第1回通常理事会                               | 令和7年5月予定 | 県給 |
| 令和7年度定時評議員会<br>(令和6年度事業報告(案)及び決算(案)の承認ほか)    | 令和7年6月予定 | 県給 |
| ②令和7年度第2回通常理事会                               | 令和8年3月予定 | 県給 |
| 令和7年度臨時評議員会<br>(令和8年度事業計画(案)及び予算(案)の決議・承認ほか) | 令和8年3月予定 | 県給 |

### (2) 給食会主催

|                        |           |    |
|------------------------|-----------|----|
| ①物資選定委員会(年2回開催)        | 令和7年7月予定  | 県給 |
|                        | 令和8年3月予定  | 県給 |
| ②親子食育実践教室              | 令和7年8月6日  | 県給 |
| ③学校給食用パンの品質審査          | 令和7年10月予定 | 県給 |
| ④学校給食料理コンクール(一次・二次審査会) | 令和7年11月～  |    |
|                        | 令和7年12月予定 | 県給 |

### (3) 関連会議・研修会(全国、中国・四国ブロック、県内)

#### ①全国学校給食推進連合会関係

|                            |              |    |
|----------------------------|--------------|----|
| 全国学校給食推進連合会監事会             | 令和7年6月12日    | 東京 |
| 全国学校給食推進連合会第1回通常理事会        | 令和7年6月12日    | 東京 |
| 全国学校給食推進連合会第2回通常理事会        | 令和8年2月20日    | 東京 |
| 全国学校給食推進連合会定時社員総会          | 令和7年6月26日    | 東京 |
| 全国学校給食推進連合会臨時社員総会          | 令和8年3月13日    | 東京 |
| 全国学校給食推進連合会初任者研修会          | 令和7年7月24～25日 | 東京 |
| 全国学校給食推進連合会実務担当者研修会(オンライン) | 令和7年11月      |    |
| 第20回食育推進全国大会               | 令和7年6月7～8日   | 徳島 |
| 第2回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会      | 令和7年8月5～6日   | 茨城 |

#### ②中国・四国ブロック関係

|                 |            |    |
|-----------------|------------|----|
| 中国・四国九県代表者会議    | 令和7年11月20日 | 香川 |
| 中国・四国物資安定対策協議会  | 令和7年7～8月予定 | 愛媛 |
| 中国・四国ブロック別研究協議会 | 令和7年6月3日   | 広島 |
| 中国・四国幹部職員研修会    | 令和8年1月中旬予定 | 鳥取 |

#### (ア)県内

|                                          |           |    |
|------------------------------------------|-----------|----|
| 山口県学校給食・栄養教諭等研究協議大会<br>(旧：山口県学校給食研究協議大会) | 令和7年7月31日 | 山口 |
|------------------------------------------|-----------|----|